

ae 社協だより

(発行)  
 社会福祉法人  
 小川村社会福祉協議会  
 〒381-3302  
 小川村大字高府 8553  
 電話 269-2255

# はなまる



春原光輝明氏

地域に  
 必要なのは、  
 あなた自身!

— 関連記事 四・五頁 —

十二月四日公民館で社会福祉大会を開催しました。午前の講座は、会場一体となって楽しめる「認知症予防の脳トレ」を北信レクリエーション協会事務局長春原輝明先生がレクチャー。身体を動かすばかりが脳トレではないのです。時折、心理テストを交えながら、アツという間の一時間。「閉じこもりがちで変化のない生活は、認知症になりやすい。どうか皆さん、地域で自分の役割を意識して持つようにして下さい。そうすれば、それが認知症予防への第一歩です」と話されました。

新年の挨拶

「あわてず急がず」

社会福祉法人 小川村社会福祉協議会

会長 伊藤博文

新年明けましておめでとうございます。

本年も社会福祉協議会に温かいご理解ご協力を

賜わりますようお願い申し上げます。職員

一同、村民皆様のお気持ちに寄り添って一生懸命

に努力して参りますので何卒宜しくお願い致しま

す。

さて、今年の目標は立てられましたか？。私は

「何事もゆっくりやる」ことに決めました。年齢

が増すとともに、急いでやると交通事故、火の不

始末、転倒や作業中のケガにつながります。本年

は、ゆっくりと一日いち日を味わいのある佳き年

に致しましょう。



謹賀新年

今年も村民の皆さんと一緒に知恵を出し合い、住み慣れた地域で、誰もが安心して心豊かに暮らし続けることができる地域づくりに取り組んで参ります。

職員一同

指定通所介護事業所

短期入所生活介護事業所

訪問介護事業所

指定居宅介護支援事業所

地域包括支援センター

障害者等共同作業所  
おひさまハウス

社会福祉協議会事務局

# いきいき通信

小川村地域包括支援センター



十一月十三日第二回ひとり暮らし高齢者の集い「のぞみ会」を開催、四十七名の方に参加いただきました。

「わたしのまめったく過ぎすコツ」をテーマにグループで話し合いました。ひとり暮らしの心配ごと、家族や近所とのつながりの持ち方、元気に過ぎす工夫など・・・参加者の年齢やひとり暮らし年数は様々、「ひとりで寂しいばかりじゃない。外に出ることが元氣のもと！最期まで元気で頑張りたい！！」とこれからの生活をお互いに励まし合いました。

また、次の「のぞみ会」の時までお互いに、まめったく過ぎさずわえ。

## 問い合わせ

地域包括支援センター  
(担当) 上本・三水



2016年



2015年



2014年



2013年



2012年

デイサービスのお誕生日会で、写真をプレゼントして、ご家族にも喜ばれています。



おひさまハウス作製  
歴代 お誕生日カードプレバック♡

「デイサービスでさだより」



表彰

福祉向上にご尽力された方々へ

社会福祉大会開催

平成二十八年 度

ボランティア表彰

・吉田政喜様

長きにわたり心配ごと相談員を務め、様々な問題解決や地域福祉の向上のため尽力されました。

・花を愛でる会様

夏和・鴨丸尾地域を中心とした沿道の花植丸など、村内の環境美化活動に率先して取り組んでおられます。

高額寄附者表彰

・松本智様



アトラクション



★ににに保育園 → 歌  
★小川小学校合唱部  
↳ 合唱  
★小川中学校吹奏楽部  
↳ 演奏

当日は約三百五十名の皆さんにご来場・ご協力をいただき、盛大な大会となりました。

♡地域包括支援センター



骨密度測定で健康チェック

当日の様子を  
ちよと拝見



♡体験コーナー  
くつ下のはぎ  
れでカゴ作り  
大好評!





デイサービスにて職員と共に

# 生きがいきらり

地域できらっとひかる、そんな素敵  
な生活を送っている方たちを紹介する  
コーナーです

## よしこ 小林美子さん(成就)

小川村最高齢、成就の小林美子さんは大正元年生まれの御年百四歳！今回は元気の秘訣を伺いました。

すると意外な答えが「丈夫に親が産んでくれたから。私もこんなに長生きすると思わなかった」とのこと。好きは食べ物はやっぱおやき。昔は毎晩野菜やあんこのおやきを作って食べていたそうです。小川の郷土食が長寿の秘訣でしょうが、ちなみにお酒は口にしないことがないそうです。

子供の頃の思い出を伺うと、村に電気がきたことがうれしかったそう。『小川村誌』で確認してみると、上水電気利用組合により大正十三年電気事業が行われ、電気の点灯は村の文化推進に寄与したそうです。

美子さんはいつもニコニコ笑顔です。そして挨拶も丁寧で、周囲への感謝の気持ちをお忘れません。最後に村の若者にメッセージをいただきました。「小川村がいつまでも円満に行くように、仲良くみんな協力して暮らしてほしいです。また近くの旧村地域と共同で事業をやれば、張り合いがいいと思う。はにしろ、みんなのおかげで生きてこられた、ありがとね。」

おらかな笑顔に、私が元気をいただきました。

(取材はなまら編集委員ト)

## 福祉バザーのお礼

山だ金皆るきと  
沢た上げつ図だが  
らい上もをたりが  
供りを上いた。  
様提売。障向てカ  
皆をた。福祉せ協  
もを。の福さと  
今年品まはさん財  
の品まはさん財  
の品まはさん財

小川村手をつなぐ  
育成会有志



♡福祉バザー  
小川中学校2年生  
ボランティアで参加!



あたたか  
ありがとう

ハート  
バンク 銀行

(28.10.2/~28.12.12)

- ✪ 匿名 様 . . . 200,000円
- ✪ JAなごの西山支所  
ビビッド祭実行委員会 様 . . . 10,000円
- ✪ 食事処 味菜 様 . . . 10,000円
- ✪ 匿名 様 . . . 15,652円
- ✪ 匿名 様 . . . 電動アシスト自転車1台

ビビッド祭の収益金の一部  
をご寄付して頂きました



皆様からのあたたかいお気持ちありがとうございます!



平成28年台風10号等災害  
義援金のお礼と報告

平成28年9月5日から10月31日までの期間に、皆様から多額の義援金をお寄せいただきました。義援金は、日本赤十字社長野県支部を通じて、被災地に全額送金しました。ご協力ありがとうございました。



訂正

「はなまる」第134号(平成28年11月10日発行)表紙1頁の日好屋の記載に誤りがありました。  
正しくは、日好野です。  
訂正しておわび致します。

ボランティアの集い  
開催します!

住民が互いに理解し合い、受け入れ、共に支え合う大切さを一緒に考えてみませんか?

日時 平成29年2月25日(土)  
午前10時~11時30分

場所 小川村公民館

講演

「人は人と  
生きてこそ人」

講師

NPO法人  
HAPPY SPOT CLUB  
代表理事

高山さや佳氏

